

大 島 町 様

アスベスト及び総粉じん調査結果報告書

株式会社環境総合研究所

1. 調査場所

東京都大島町元町字上山（北部二次仮置場の破砕機近傍4地点） 下図参照

2. 調査期日

平成26年3月27日（木）

3. 調査方法

アスベスト濃度は環境省が定めた「アスベストモニタリングマニュアル第4.0版(平成22年6月)」に準拠し、電子顕微鏡によりアスベスト繊維を計数しました。

総粉じん濃度は、濾過捕集法による重量濃度測定法により実施しました。

4. 調査結果

調査日	調査地点	アスベスト繊維数 (本/L)	総粉じん濃度 (mg/m ³)
平成26年3月27日	北部二次仮置場 破砕機近傍	No.1	0.21未満
		No.2	0.21未満
		No.3	0.21未満
		No.4	0.21未満

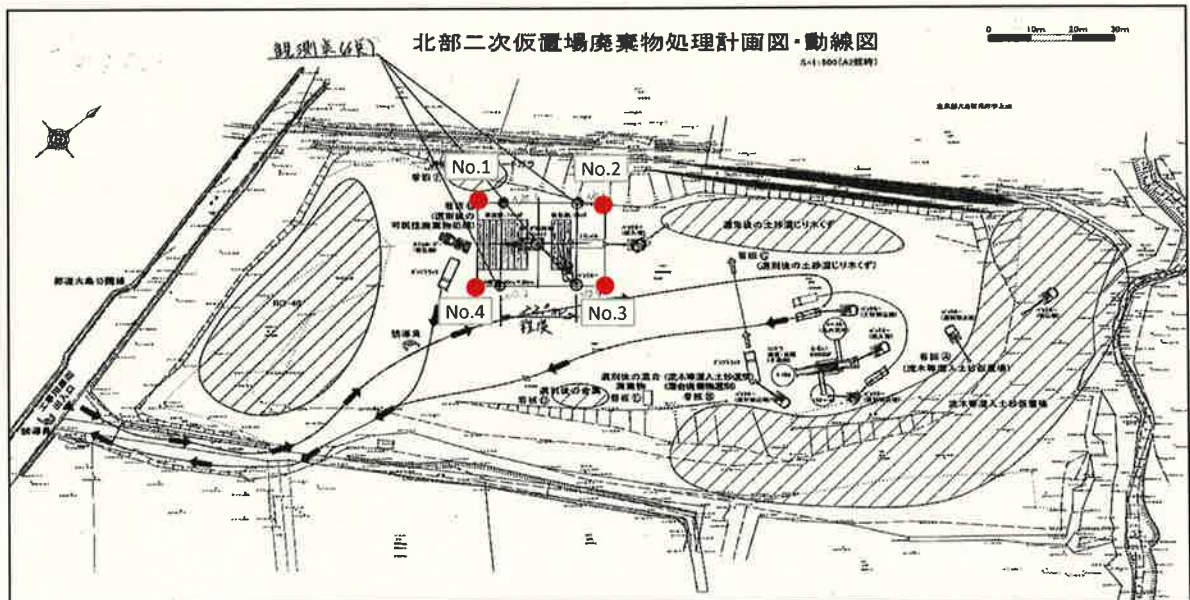
注) アスベスト繊維数は電子顕微鏡により分析した6種のアスベストのうち、定量下限値(0.21本/L)以上のものを加算した値。

○アスベストの基準値等について

大気汚染防止法ではアスベスト発生施設等における敷地境界基準が10本/L以下とされている。世界保健機関(WHO)の環境保護クライテリア(判断基準)によると「世界の都市部の一般環境中の石綿濃度は1~10本/L程度であり、この程度であれば健康リスクは検出できないほど低い」とされています。

○総粉じん濃度の基準値について

一般環境中における総粉じんの環境基準等は示されていません。



アスベスト及び総粉じん調査地点

分析報告書

第 0031 号

大島町

様

報告 平成 26 年 04 月 07 日

受付 平成 26 年 03 月 27 日

下記の通り御報告申し上げます。

検体 No.	7-14-03-322-03
採取日時	03月27日 09:00 ~ 13:00
採取場所	北部二次仮置場 NO.3
採取者	(株)環境総合研究所
試料種別	気中

計量証明登録番号 濃度第529号
 株式会社 環境総合研究所
 計量管理者 田中正昭
 埼玉県川越市鴨田592番地3
 TEL 049(225)7264
 FAX 049(225)7346

項目名	分析値	単位	検査方法	分析月日
クリソタイル	< 0.21	本/l	アスベストモニタリングマニュアル(第4.0版) 分析走査型電子顕微鏡(SEM-EDS)法	04/03
アモサイト	< 0.21	本/l		
クロシドライト	< 0.21	本/l		
トレモライト・アクチノライト	< 0.21	本/l		
アンソフィライト	< 0.21	本/l		

備考:



アスベスト及び総粉じん調査
北部二次仮置場
No.1
平成26年3月27日



アスベスト及び総粉じん調査
北部二次仮置場
No.1
平成26年3月27日



アスベスト及び総粉じん調査
北部二次仮置場
No.2
平成26年3月27日



アスベスト及び総粉じん調査
北部二次仮置場
No.2
平成26年3月27日



アスベスト及び総粉じん調査
北部二次仮置場
No.3
平成26年3月27日



アスベスト及び総粉じん調査
北部二次仮置場
No.3
平成26年3月27日

